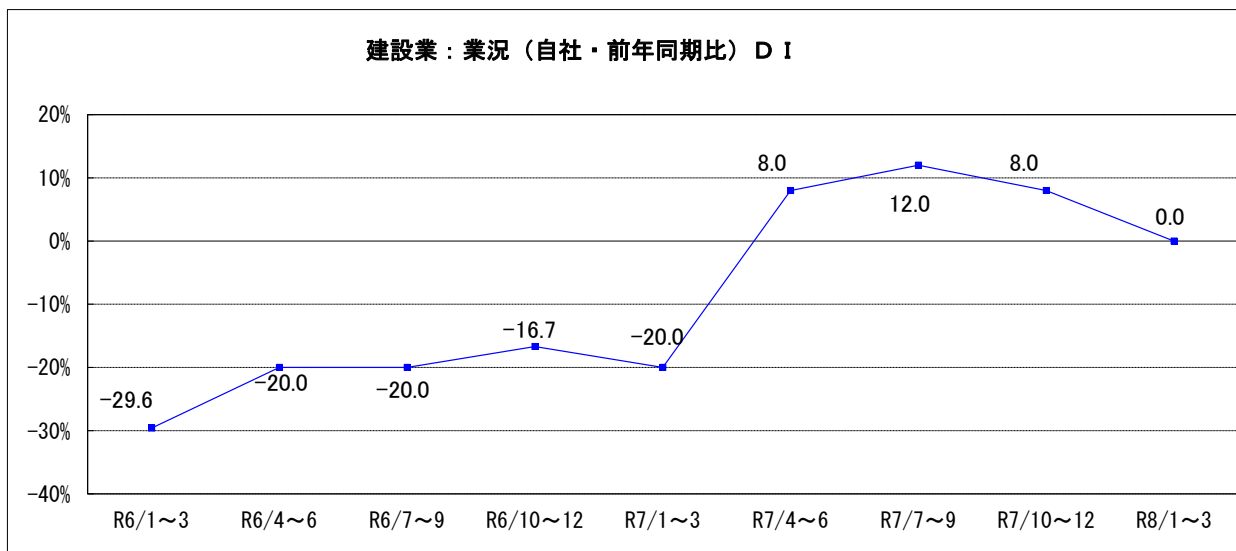


### 3. 建設業の動向

#### (1) 業況概要（前年同期比）

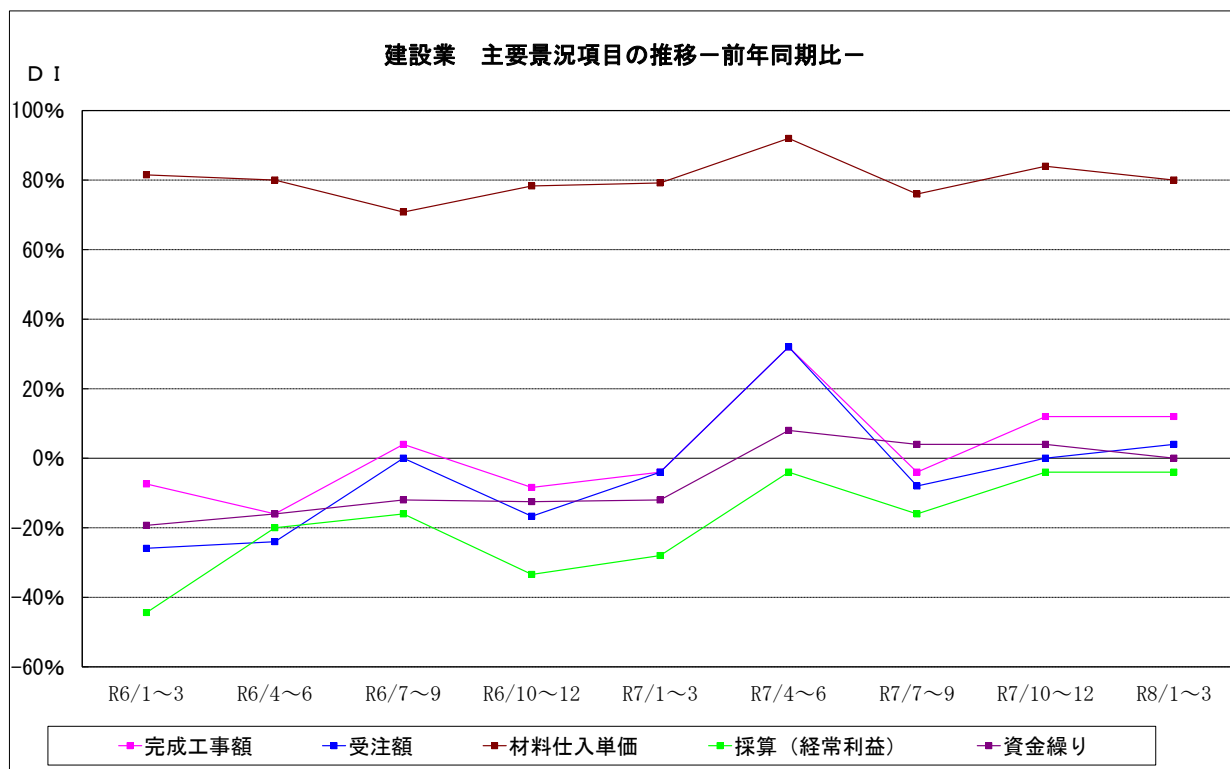
今期の業況DI値は0.0。前年同期の-20.0から20.0ポイント上昇した。

来期の見通しは0.0の予想である。



#### 建設業の主要景況項目DI値の推移（前年同期比・%）

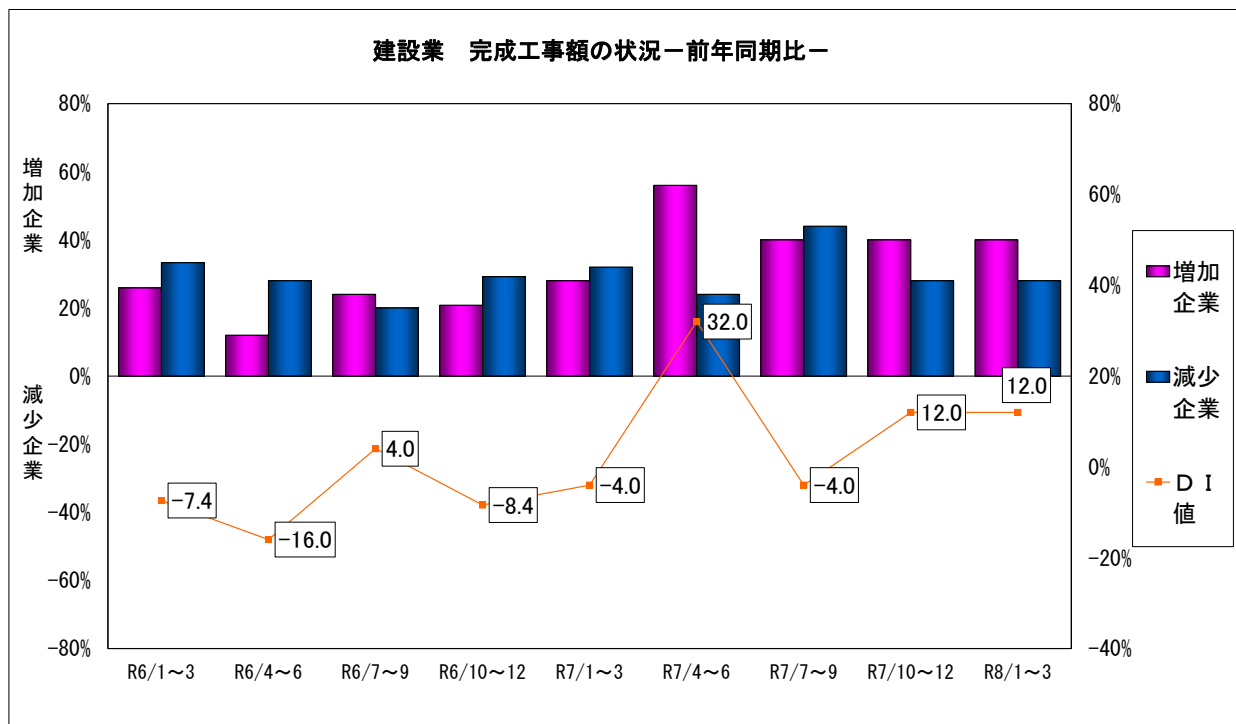
	前年同期(A) (R7年1月~3月)	今期(B) (R8年1月~3月)	今期と前年同期の差 (B)-(A)	来期見通し
完成工事額	-4.0	12.0	16.0	12.0
受注額	-4.0	4.0	8.0	-4.0
材料仕入単価	79.2	80.0	0.8	84.0
採算（経常利益）	-28.0	-4.0	24.0	0.0
資金繰り	-12.0	0.0	12.0	0.0



(2) 主要項目の概況

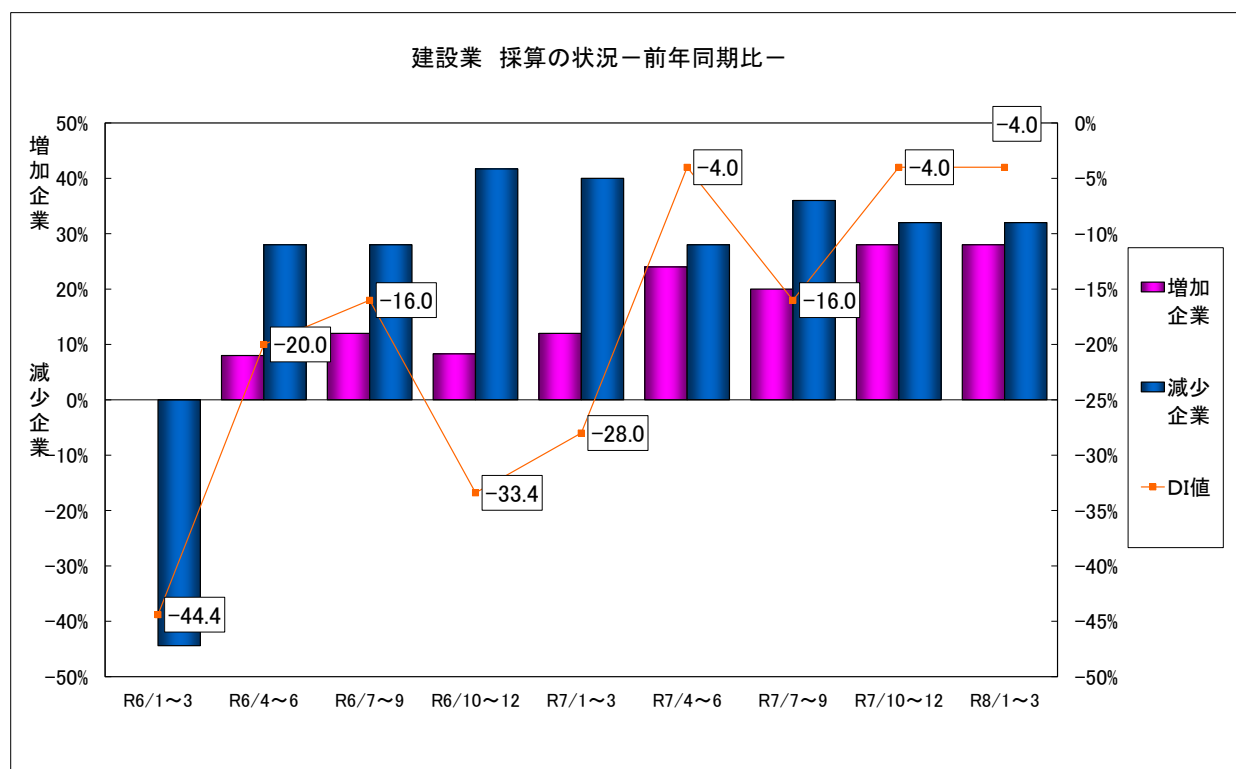
①完成工事額（前年同期比）

今期の完成工事（請負工事）額DI値は12.0。前年同期-4.0から16.0ポイント上昇した。  
来季の見通しは12.0の予想である。



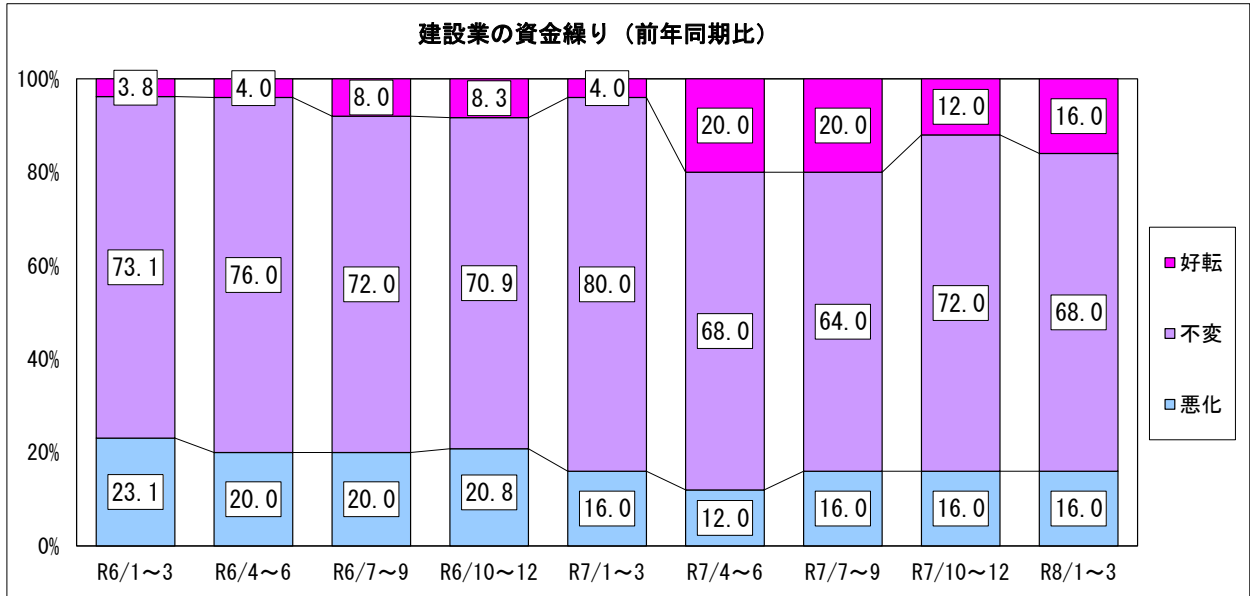
②採算（前年同期比）

今期の採算（経常利益）DI値は-4.0。前年同期の-28.0から24.0ポイント上昇した。  
来季の見通しは0.0の予想である。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りDI値は0.0。前年同期の-12.0から12.0ポイント上昇した。  
来季の見通しは0.0の予想である。

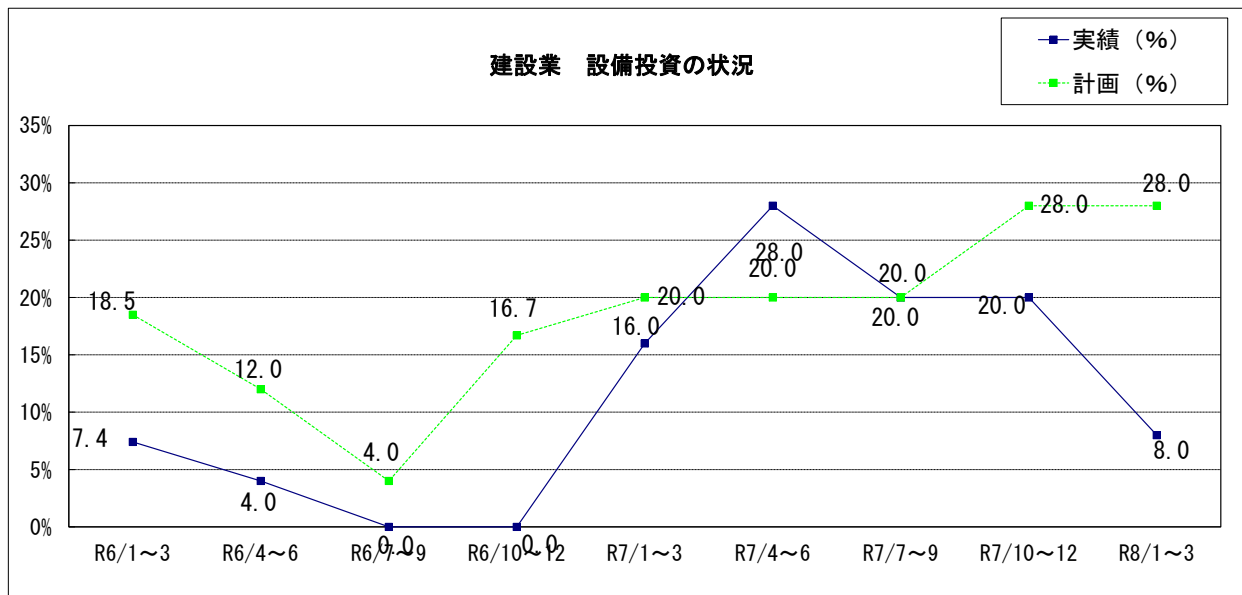


④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投 資 内 容								なし
		土地	建物	建設機械	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福利厚生施設	その他	
今 期 実 施	2 8.0	1 50.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	1 50.0	23 92.0
来 期 計 画	7 28.0	1 14.3	1 14.3	0 0.0	1 14.3	1 14.3	3 42.9	0 0.0	1 14.3	18 72.0

今期設備投資を実施した企業は2社(8.0%)前期(令和7年10月~12月)の実施企業5社(20.0%)  
来期は7社(28.0%)が新規設備投資を予定している。



⑤経営上の問題点

今期、建設業が経営上の問題点として一位～三位にあげる項目は

- ・「材料価格の上昇」 (前期66.7%→今期63.6%)
- ・「人件費の増加」 (前期33.3%→今期45.5%)
- ・「従業員の確保難」 (前期28.6%→今期36.4%) となっている。

